

道の駅「滝宮」(香川県綾川町) 企画概要 <既設>

H30重点候補

- 中讃地域の観光のゲートウェイとして観光資源の情報発信機能強化を図る。
- インバウンド観光客への体験型観光・周遊型観光の拡大による地域活性化に取組む。
- 地元教育機関と連携した商品開発等による地域産業の活性化を推進する。

■来訪する外国人観光客への対応

道の駅は高松空港、府中湖スマートICのアクセスが良好。
観光拠点となり外国人観光客をこんぴらさん、ニューレオマワード、国営讃岐まんのう公園等へ誘導。

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
滝宮	香川県	綾川町	国道32号	既設	平成9年度	一体型



■インバウンド観光客への体験型観光・周遊観光の拡大

外国人観光客に対し、道の駅併設の苺農園でのいちご狩りや、主基斎田お田植まつり等、体験型観光や綾川町の農作物に興味を持ってもらう機会づくりを促進していく。



<提案の先駆性・ポイント>

- 高松空港を利用して来訪するインバウンド観光客に向けた地域文化、特産品の発信
- 産・学・官連携による特産品を用いた商品開発
- 家族連れ利用者への子育て支援(子育て支援設備の整備等)
- IC近郊の休憩機能
- 産直施設の拡充と効率的な運営により、農業者の意欲向上
- 地域資源を用いた観光振興(まち歩きコースの設定による周遊型観光の推進)

<実施内容>

- 総合案内窓口、自動翻訳機、案内表示の多言語化、多言語コールセンター等を用いたインバウンド案内対応と体験型観光の提案
- 民間事業者と連携し、特産品のブランド苺「さぬきひめ」を使用したスイーツを、また、農業経営高校と連携し、生産した農産物を利用した商品開発を行う。
- JA香川による産直施設運営、レストランでの食材使用により農業者の意欲向上を図る